



海から2キロも離れている場所でこれだけの光景です。地震・津波の恐ろしさを実感しました。

いなかわ福祉会では5月に希望者を募り、石巻市を訪問しました。震災から2ヵ月後の訪問でしたが、痛々しい光景に参加者一同言葉を失ったの覚えております。被災された皆様に少しでも元気を届けることが出来ればと、地元名産の稲庭饅頭を提供してまいりました。

いつもお世話になっております。いなかわ福祉会です。今号は介護保険サービス事業、保育園事業以外の出来事をお届け致します。

平成23年度のいなかわ福祉会を振り返る

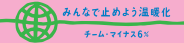
月刊 いなかわ福祉会だより

【発行者】

社会福祉法人 いなかわ福祉会

秋田県湯沢市駒形町 字八面狐塚58

電話：0183-42-2557 FAX：0183-42-2541



あおぞら保育園児達のメッセージも届けました。



多くの方が並び、「おいしい!」と言ってくれました。



学校に避難されている方々に300食分の稲庭饅頭を作りました。

法人では、職員の子育て応援にも力を入れています。夏には職員の子どもを職場に呼び、親の働く姿を見てもらいました。また、子育てに力を入れていた企業として秋田朝日放送の「少子化脱却大作戦2」でも取り組みが紹介されました。その他、男性職員が育児休業を取得したのも大きな収穫ですし、男性職員を対象とした、育児講座も開催したりと充実した取り組みとなりました。来年度も地域、職員に優しい子育て支援に取り組みたいと思います。



ショートステイの石垣美喜子さん(三梨町)の息子さんが母の仕事ぶりを見学。良い経験となったようです。



秋田朝日放送の番組収録の様。あおぞら保育園の佐藤誠子さん(川連町)が取材を受けました。

職員の子育て応援に力を入れた一年でもありました。



職員運動会の模様。多くの職員が参加して身体を動かしました。こうした健康推進、メンタルケアも大事なことのひとつです。

法人では、職員の「一人一研修」をモットーとしております。業務に関する様々な研修を実施、参加のほか、平成23年度は職員の健康増進のための運動会も開催しました。

職員の資質向上のため、様々な研修を実施・参加しました。



ケアセンター雪下ろしの模様。ケアセンターと駒形保育園は2度、あおぞら保育園と稲川デイは1回の雪下ろしとなりました。

2シーズン連続の豪雪には皆様お疲れのことと思います。法人でも各施設の雪下ろしに悪戦苦闘し、本

豪雪に四苦八苦の冬でした。除雪ボランティアにも参加しました。

今回は私が担当しました!



委員 員 功 局 報 野 委 報 近 (本部事務局)

平成23年度も地域の皆様のご協力のおかげで無事に終わることができそうです。介護保険サービス事業所、保育園と多岐に渡る事業を展開する本会ですが、平成24年度も紙面を通して少しでも各事業所の情報をお伝えできればと思います。来月号は4月より本会で運営となる健康苑の特集をお届け致しますので楽しみにして下さい。

編集後記



稲庭地区の除雪ボランティアの模様。「除雪車が残っていく雪が硬くて大変」と言う声が多いです。職員3名での作業でした。

当に雪の影響が大きい冬となりました。そんな中、湯沢市社会福祉協議会主催の除雪ボランティアにも参加。稲川地区の一人暮らしのお年寄り宅を法人職員が訪問し、排雪作業に汗を流しました。